

大阪府泉佐野保健所管内給食研究会会則

(名 称)

第1条 本会は、大阪府泉佐野保健所管内給食研究会と称し、事務局を大阪府泉佐野保健所に置く。

(目 的)

第2条 本会は、保健衛生行政に協力し、給食業務の向上進展ならびに会員相互の親睦を図ることを目約とする。

(事 業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 給食業務ならびに施設の運営管理に関する研究および調査
- (2) 給食における事故防止対策
- (3) 給食における栄養の改善に関する研究・調査および実践
- (4) 公衆衛生知識の普及、高揚
- (5) 優良従業員・施設の表彰
- (6) その他本会の目的達成に必要な事業

(組 織)

第4条 本会は、泉佐野保健所管内（泉佐野市、熊取町、田尻町、泉南市、阪南市、岬町）の給食施設をもって組織する。
ただし、役員会において認めたものは、この限りでない。

(役 員)

第5条 本会は、次の役員を置き、役員会を組織する。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 運営委員 若干名
- (4) 書記 2名
- (5) 会計 1名
- (6) 会計監査 2名

2 役員の選出は、次のとおりとする。

- (1) 会長、副会長および運営委員は、会員の互選による。
- (2) 書記、会計および会計監査は、会長が指名する。

3 役員の任務は、次のとおりとする。

- (1) 会長は、本会を代表し、会務を総括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐する。
- (3) 運営委員は、事業計画、予算および決算の審議ならびに事業の施行にあたる。
- (4) 書記は、会務を処理する。
- (5) 会計は、本会の経費を管理し、予算および決算は、総会において報告し、承認を受けねばならない。
- (6) 会計監査は、会計の監査にあたる。

4 役員の任期は、2年とし、留任を妨げない。役員中に欠員が生じたときはこれを補充し、新任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(顧問)

第6条 本会は、顧問を置くことができる。

顧問は、役員会に諮り、会長が委嘱する。

(会議および議決方法)

第7条 本会は、次の会議をもち、会長が招集しその議長となる。

(1) 総会は、年1回開催する。但し、必要に応じ臨時総会を開くことができる。

(2) 役員会は、必要の都度開催する。

2 会議は定員の半数以上の出席を要し、議決は出席者の過半数を以て決し、可否同数の場合は議長がこれを決する。

(総会の内容)

第8条 総会により決定する事項は、次のとおりとする。

(1) 事業計画、予算および決算

(2) 会則の改定

(3) 役員の選任および解任

(4) その他会長が必要と認めた事項

(会計)

第9条 本会の経費は、会費、寄付およびその他の収入をもってあてる。

2 会費は、一給食施設毎に、年額8,000円とし、年度初めに全額納入するものとする。
ただし、必要に応じて臨時会費を徴収することかできる。

3 会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

(入会)

第10条 本会に入会しようとする者は、所定の申込書に会費を添えて申し込むものとする。

(退会)

第11条 移転、廃止、その他の理由により本会を退会しようとする者は、その旨退会
申出書により申し出る。

会長は退会理由を役員会に諮り了承を得る。

既納の会費については返却しない。

(付則)

第12条 この会則は、平成16年5月20日より実施する。

・平成28年5月25日 (改定)

(沿革)

大阪府の行政改革の一環として行われた保健所の統廃合によって、尾崎保健所が廃止されたので、昭和38年4月5日制定の泉佐野保健所管内集団給食研究会(規約)と昭和39年4月1日制定の尾崎保健所管内集団給食研究会会則を、平成16年5月20日に統合し、ここに大阪府泉佐野保健所管内給食研究会として、会則を定めるものである。